

山行報告書				
日時	2023年6月24日(土)～25日(日)		天候	—
山名	祖母山・大障子岩			
CL	こーちゃん	参加者	O山、N川、ナカシー、SH、hiro.m、ひとみ、よっしー (総勢8名)	
6/24(土) 曇り	福岡7:00＝大宰府IC＝日田IC＝(小国・竹田)＝11:00白水登山口 11:20・・・林道終点・・・(メンツラ谷)・・・九合目小屋・・・山頂・・・17:20九合目小屋(泊)			
6/25(日) 曇り時々雨	九合目小屋6:10・・・宮原・・・八丁越・・・大障子岩・・・八丁越・・・13:00白水登山口 13:10＝(竹田(入浴)・小国)＝日田IC＝大宰府IC＝19:30福岡			
O山 感想	祖母山行は初日は曇り空の中、メンツラ谷の急な登り調子一辺倒な所を、9合目の小屋泊まりのため普段より重い荷物を背負って登っていたので、バテバテになりツライ山行となりました。2日は雨の予報の中、ほとんど雨が降り続けることもなく、予定通りハラハラ、ワクワクした大障子岩へ縦走し無事下山できました。九合目の無料小屋のクオリティの高さとこーちゃんさんの豚汁などの夕食の美味さに大満足の山行となりました。誰も怪我なくて良かったです。参加の皆さま、お疲れ様でした。また大変お世話になり、有難うございました。			
N川 感想	祖母山は九州百名山でこれまで未踏でした。アゼリア入会後の初の宿泊山行でもあり、期待大で参加させていただきました。ほぼバリルートの踏み跡乏しい激登りと下りでしたが、苦労したなりの素晴らしい眺望に大感激でした。九合目避難小屋はパラダイス。美味しい山飯に楽しい宴会、一緒にみなさまとの楽しい時間を共有でき、とても満足度の高い山行でした。ありがとうございました。			
hiro.m 感想	祖母山、リーダー好みのルート(メンツラ谷ルート)。沢沿いの岩場、相変わらず怖いと思ったら救いの手を求め(Nさん有難うございました)、躓き片腕から水の中へ・・・でも私としては変化に富み好きなルートでした。山小屋の周りのオオヤマレンゲの群生、可憐で気品のある花に疲れが癒されました。1日目はガスってましたが、2日目は絶景も眺められ大障子岩からの眺望は素晴らしいものでした。しかし聞き及んでた斜めに傾いた5m程の岩の馬の背・・・怖かった！でもとても楽しい山行でした。			
ひとみ 感想	梅雨時の不安定なお天気でしたが、雨も大した事もなく、激坂のメンツラ谷コースから祖母山、大障子岩を周回縦走してきました。九合目避難小屋は、無人無料ですが、トイレも水も使え、ソーラーパネルで電気もつきまです。毛布も沢山あり快適でした。楽しかったです♪又、泊まりに行こうかなと思ってます。CLのこーちゃんさん、長距離運転して下さい、ナカシーさん、O山さん、お疲れ様でした。一緒に下さった皆様、有難うございました。			
よっしー 感想	祖母山、今まで3回登っていると記憶しているけど、大障子岩は未踏でした。深田久弥さんの百名山に選ばれている意味、今回大障子岩に登ってみて納得！と初めて思いました。無人となった九合目小屋は、とても綺麗に管理されており、祖母山を愛する人達の愛を感じ、大切に使用させて頂きました。しかもこの季節、オオヤマレンゲがびっくりするくらいたくさん咲いていました。メンツラ谷はメンノ辛い谷だ～とか言いながら登りましたが、8名で登って楽しい事も沢山ありました。遠くまで運転して頂いたO山さん、ナカシーさん、夕飯を作ってくださったリーダー、ありがとうございました。			
こーちゃん 感想	梅雨最中の祖母山山行で、天気が非常に気になりましたが、1日目曇り/2日目曇り時々雨でそれほど雨に降られることなく過ごすことが出来ました。1日目は、蒸し暑く、風もない中を、渡渉と急登の連続で苦しい山行になりましたが、なんとか九合目小屋に辿り着くことが出来ました。2日目は、祖母山や大障子岩の遠景を眺めながらの快適な尾根歩きを楽しみました。1ヶ所、馬の背が少々スリルがある所でした。大障子岩では、祖母山、阿蘇山系、九重山系、由布山が綺麗に見えて、大変満足でした。今回の山行は、総勢8名といつもより多い人数で、ワイワイ楽しく登ることが出来ました。参加者の皆さん、お疲れ様でした。			
費用概算	(交通費/人) 約4,200円 (共同食費/人) 約800円			



